

指定管理者運営評価シート

年度	令和2年度
担当課	商業振興課

1 公の施設

施設名称	佐賀市文化交流プラザ
所在地	佐賀市白山2丁目7番1号 エスプラッツ3階
施設概要	(1)建物(エスプラッツ全体)について ・敷地面積 5,956.93㎡ ・延床面積 22,930.87㎡ ・建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階、地上12階、塔屋1階 (2)プラザについて(場所 エスプラッツ3階) ・床面積 3,310.03㎡ ・交流センター:ホール、ギャラリー、練習室、スタジオ ・文化センター:カルチャースペース

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	株式会社佐賀新聞文化センター	選定方法	公募
	所在地	佐賀市白山2丁目7番1号 エスプラッツ3階	利用料金制	導入
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	1 施設の利用に関すること 使用許可・許可取消しに関する業務、利用料金の徴収・減免に関する業務 2 施設の運営に関すること 開閉館業務、施設貸出業務、自主イベントの実施に関する業務、利用の促進に関する業務 等 3 各種団体との調整に関する業務 佐賀市との調整、1・2階街なかふれあいプラザの指定管理者及びテナントとの調整 4 視察対応業務 他都市からの行政視察等への対応 5 その他業務 施設損害賠償保険への加入(文化センターを除く。)、その他、施設の管理運営に係る業務 等			

3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年
① 利用者数	人	47,182	51,265	47,790	43,796	20,198
② 施設利用率	%	79.0	78.1	76.0	75.8	73.6
③ 自主事業実施回数	回	30	36	31	31	11

4 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年
収入	指定管理料	67,000	67,000	67,000	67,500	71,532
	利用料金収入	13,785	12,627	12,266	12,330	8,863
	その他	6,584	8,011	8,087	7,704	2,454
	計	87,369	87,638	87,353	87,534	82,849
支出	支出	84,322	87,731	88,297	89,521	83,223
	うち修繕費	10	109	0	83	427
	うち人件費	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000

5 個別評価

◎評価基準

- A・・・要求水準を概ね満たしている
- B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
- C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。 ・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。 	A
2	法令・協定書等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令、協定書等を遵守されているか。 ・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。 ・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。 	A
3	個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。 	A
4	職員の配置および実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。 ・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。 	A
5	連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができていますか。 	A
6	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。 	A
7	安全対策・危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の警備体制は適切であるか。 ・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。 	A
8	経理の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。 ・収支計画と比較して大きな差異がないか。 ・必要な経費節減の取組が実施されているか。 	A
9	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。 ・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができていますか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。 ・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。 ・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。 	B
10	苦情、トラブル等対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。 	A



6 総合評価

A	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の自主事業イベントは11件が実施され、「九州新聞社ピアノコンクール」や「文化フェスティバル」等、恒例のイベントは堅調だったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設利用者数は53.9%減の結果となった。 ・「個別評価 9 利用者サービスの向上」について、目標「200人／1日」に未達であることからBと評価した。 ・佐賀市文化交流プラザは、佐賀市市民会館の閉館後、中心市街地における貴重な文化交流の場であり、ホールを併設しているというプラザの特長や、指定管理者が得意とする情報発信や企画力を生かして当施設の活性化に今後も注力いただきたい。 ・街なかふれあいプラザ指定管理者との連携はもちろんのこと、周辺地域の文化施設とも連携し中心市街地の文化発信施設としての役割を担ってくれることを期待している。
---	--